

テーマ：兄弟姉妹の罪に対してどのように私たちは応答すべきなのか？

○兄弟姉妹の罪に対する正しい応答：十個の要素

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 同じ神の家族に属する者であると覚えること(1a) | 5. 柔和な心をいつも働かせること(1e) |
| 2. 憐れみをもって罪を取り扱うこと(1b) | 6. 自分自身に細心の注意を払うこと(1f) |
| 3. 御霊に満たされて兄弟に向き合うこと(1c) | 7. 一人では抱えきれない重荷を負い合うこと(2) |
| 4. 正しい状態への回復を追い求めること(1d) | |
| 8. _____をもって遡ること(3) | |

▶「思うなら」

※ルカ 8:18

「だから、聞き方に注意しなさい。というのは、持っている人は、さらに与えられ、持たない人は、持っていると思っているものまでも取り上げられるからです。」

※1 コリント 8:2

「人がもし、何かを知っていると思ったら、その人はまだ知らなければならないほどのことも知ってはいないのです。」

※エペソ 2:8-9

「あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることもないためです。」

※1 コリント 15:10

「ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは、むだにはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。しかし、それは私ではなく、私にある神の恵みです。」

※申命記 8:14

「あなたの心が高ぶり、あなたの神、主を忘れる、そういうことがないように。…」

「プライドは蔓延している悪です。どこにでも存在し、様々な形で表れます。認めたくないかもしれませんが、私たちは皆、誰もが高慢さを抱えています。問題は『私はそれを持っているか?』ではなく、『どこにそれがあるか?』そして『どれだけそれを持っているか?』なのです。」(スチュアート・スコット)

※マタイ 7:5

「偽善者よ。まず自分の目から梁を取りのけなさい。そうすれば、はっきり見えて、兄弟の目からも、ちりを取り除くことができます。」

※箴言 18:1

「おのれを閉ざす者(直訳: 自分を人から分離させる者)は自分の欲望のままに求め、すべてのすぐれた知性と仲たがいます。」

「クリスチャンが他の人の重荷を負うことを怠ったり、拒否したりするのは、自分がそれ以上の存在だと思っているからです。しかし、これは自己欺瞞に過ぎません。神の基準で測るなら、誰も何者にも値しないのです。」(ジェームズ・ボイス)

※ガラテヤ 6:14

「しかし私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して十字架につけられたのです。」

9. _____自分をよく調べること(4)

▶「おのおの」「自分の行い」

▶「よく調べてみなさい」

※2 コリント 13:5

「あなたがたは、信仰に立っているかどうか、自分自身をためし、また吟味しなさい。…」

※1 テモテ 3:10

「まず審査を受けさせなさい。そして、非難される点がなければ、執事の職につかせなさい。」

「真の自己吟味は、単に定期的に自分の霊的状态を確認することではなく、むしろ自分の思考、態度、行動を聖著に啓示された神の御心とキリストの心に従わせることなのです。」

※1 コリント 4:6-7

「さて、兄弟たち。以上、私は、私自身とアポロに当てはめて、あなたがたのために言って来ました。それは、あなたがたが、私たちの例によって、「書かれていることを越えない」ことを学ぶため、そして、一方にくみし、他方に反対して高慢にならないためです。いったいだれが、あなたをすぐれた者と認めるのですか。あなたには、何か、もらったものでないものがあるのですか。もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。」